

## 富士見市公民館運営審議会議事録

開催日時	平成30年11月28日(水)午後7時00分～8時30分
会場	水谷公民館 講座室
出席者	神木基晴 山川亜紀子 長ヶ原美博 伊垣容子 中 正美 高橋康子 横谷希己江 松尾信悟 関根健一 中島秀行 加藤みはる 小森和雄 本田和子 田中洋子 藤井文則 會津貞子 (16人) 鶴瀬公民館長 南畑公民館長 水谷公民館長 鶴瀬公民館事務局担当 (合計20人)
欠席者	水谷東公民館長
会議録確認	中 正美 委員
公開・非公開	公開(傍聴人0人)
会議次第	○ 報告事項 ①各地区公運審会議開催状況の報告 ②その他 ○ 協議事項 ①今期2年間の取り組みについて ○ その他 ①第33回入間地区公民館研究集会について
会議資料	・資料1ー今期2年間の取り組みについて(案) ・資料2ー第33回入間地区公民館研究集会チラシ件開催要項 ・富士見市南畑地域、水谷東地域公民館運営審議会議事録
会議内容	
傍聴希望者がいないことを確認。	
1、開会	
2、あいさつ 議長	
3、議題	
(1) 報告事項	
①各地区公運審会議開催状況報告について 各地区議長より報告。	
・鶴瀬公民館：なし	
・南畑公民館：10/21開催。資料を基に報告。	
・水谷公民館：なし	
・水谷東公民館：10/24開催。資料を基に報告。	
②その他	
・9/27実施 歓送迎会会計報告について事務局より報告。	
・2/2開催 生涯学習関係委員合同交流会について議長より説明。	
質疑なし	

## (2) 協議事項

### ① 今期2年間の取り組みについて

- ・資料に基づいて、鶴瀬公民館長より説明。

前回の公運審会議での提案について、改めて議長・館長間で再検討した結果、前期話題に上がり取組んできた「公民館カフェ」についての検討を実践的に進めていく方向（案）でまとまった。

- ・「公民館カフェ」について委員より説明。

公の場所＝堅苦しい場所 というイメージを「カフェ」というリラックスした場所につなげられれば、若い人たちも足を運びやすいのではないかという思いから提案したが、いざ行うには、衛生面や経費など問題点があり、なかなか進まなかった。そこで、まずやってみようということで、文化祭の中で行った結果、それまでは挨拶だけの関わりだった人との会話が生まれた。

調理室での開催は、利用者ばかりでなく、図書の返却のために来た人が、香りに誘われてのぞきに來たり、なかなか盛況だった。

生豆のコーヒーにこだわりすぎても大変なので、他のものでもよい。

### [質疑・意見]

- ・なかなかイメージが浮かばない。各公民館で考えてカフェを実施するのか、それとも、指導できる委員に来てもらって行うのか。
- ・一人の委員が全てを行うのは大変。主催は公運審で公民館職員や利用者も巻き込んでどうか。
- ・何のために「コーヒー」なのか。地域の人を集めるのが目的か。
- 若い世代の人にどうやって公民館に親しんでもらうか。  
利用者も入口から活動する部屋の往復だけではなく、他の部屋や他の人にも興味を持つことにつながる。
- ・数年前公民館の課題として、若い人が来ない、子どもの声が聞こえないなどの共通の思いがあったが、具体的な解決策はでてこない。今回そのきっかけが見えてきたのではないか。
- ・どの年齢層をターゲットにするかによって、時間帯が違う。
- 各公民館の実状に合わせてターゲットを絞って行えばいい。  
目的を決めて行わないと、本来行う意味がブレてしまう。
- ・カフェに来る人はお客としてなのか、手伝う人としてなのか。
- お客としてが多いが、手伝う人もいる。
- ・公民館としてどれくらい協力体制があるのか。
- 公運審の取り組みなので、公民館としては、一緒にやっっていこうという考えである。
- ・「カフェ」というと、テーマを決めてお茶を飲みながらおしゃべりするというイメージだが、「公民館カフェ」はどうなのか。いつやっているというのがわからないと、来られないのでは。
- いろいろなことは、これからの問題。行うとなると、いろいろな課題がある。  
経費、器具、食器、豆等どうするか。
- ・やってみないと、何が大変かもわからない。
- ・是非やってみたいと思う。

- ・東公民館では、ふれあいサロンで高齢者のお茶のみサロンがある。コーヒーがあれば、もっと若い人を呼び込める。
  - ・豆の焙煎からの方がいいが、後々を考えるとどうか。
  - ・公民館だよりに掲載して周知するといいのでは。
  - ・この2年の任期の中で、充分煮詰めながら、少しずつ進めていけばいいのではないか。
  - ・保健所への届け出などは必要か。
- 必要のないよう工夫をしていきたい。  
喫茶店ではない。講習会として参加者に名前を書いてもらうなど。
- ・会場は各公民館を利用すればいい。
  - ・課題はいろいろ出てくる。

今後

- 次回全体会までに、各地区公運審会議で課題を確認する。
- 一度公運審会議とは別に行ってみる。

地域自治シンポジウムについて

- ・2/23 開催予定  
委員より  
今までのまちづくりは、行政主導が多い。これからはそうではなく、自分が動いてまちが変わっていくということを市民に体験してもらいたい。  
まちに対して熱い思いを持った人が集まり、何かできるのではないか。等模索中。
- ・公運審としても参加し、カフェもできないか。

(3) その他

- ①第33回入間地区公民館研究集会について  
資料に基づいて、鶴瀬公民館長より説明。  
「学びを通じた地域づくり～新しい時代の公民館の果たすべき役割～」  
平成31年2月7日(木)午後1時 川越市西文化会館にて開催  
出欠連絡：12/12までに各公民館へ

- ・次回全体会：平成31年3月27日(水)午後7時から 水谷東公民館

4、閉会

水谷公民館長より挨拶。